

(40) 八柱神社 (やはしらじんじゃ)

鎮座地：三重県伊賀市福川264-2

TEL：0595-55-2512

参拝日：2013年12月4日、2014年10月4日

主祭神：正哉吾勝勝速日天忍穗耳命 (まさかつあかつかちはやひあめのおしほみのみこと)

相 殿：天之菩卑能命、天津日子根命、活津日子根命、熊野久須毘命、多紀理
毘賣命、市岐嶋比賣命、多岐都比賣命、建速須佐之男命、大山祇神



石柱と鳥居



狛犬と拝殿



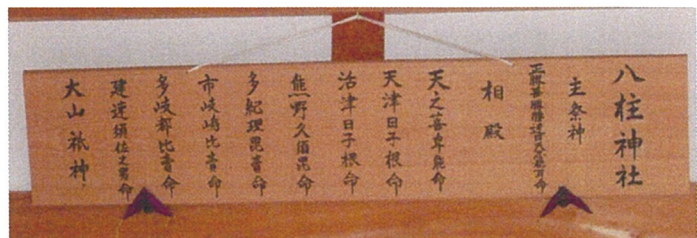
本 殿

由 緒： 伊賀神社参拝案内図

由緒・創建年代は不詳。古くから青山福川地区の産土神と尊崇「三国地誌」に「八王子祠」記し、古くは「八王子権現」と称し明治元年より八柱神社と改称。明治に種生神社に合祀。昭和30年に分祀し、旧に復する。

八柱神社の石柱と扁額を掲げた石の鳥居をくぐるとすぐに十数段の石段があり、その右脇に手水舎が置かれている。境内右手には十三重の石造りの塔が建っており、平入り造りの拝殿に向かう数段の石段の両脇には石灯笼と顔はいかめしいがずんぐりしたかわいらしい狛犬が阿吽の対で置かれている。本殿は流造でまだ新しく、波板で囲まれていた。本殿右手には小さな社があり、本社の周りは針葉樹の多い山に囲まれている。樹種としてはスギ、モミジ、シュロ、ヒノキ、サカキ、ヒサカキ、ヒイラギナンテン、ムラサキシキブ、サツキ、カヤ、アオキ、シラカシ、ケヤキなどがみられた。

なお、767号線を車で五分くらいのところの奥鹿野にも同じ名前の八柱神社があるがこちらの主祭神は五男三女神である。また、三重県神社誌にある奥鹿野の八柱神社の由緒には“往古より「八王子祠」または「八王子権現」と称してきたが、明治元年神祇官達によって「八柱神社」と改称した”と福川の八柱神社の由緒と同じような表現がみられる。



御祭神